

講演内容

講演1：これからどうなる？ 介護保険・社会保険

すべてのひとが住みなれた地域で自分らしく暮らしていくための総合的なまちづくり、それが地域包括ケアシステムです。

少子高齢化や人口減少が深刻化する中、健康・医療・介護・福祉、交通、住宅、コミュニティ、子育て支援はどうなるのか展望します。

講演2：とことん知りたい！ 豊島区の在宅医療

豊島区医師会は包括圏域ごとの多職種連携の会の開催や、ICTを用いた多職種連携を通して地域包括ケアシステムの構築を進めています。

豊島区での在宅医療は先進的と評価されているのですが、区民の皆さんにあらためて、現状と取り組みについて紹介します。

講師 紹介



田城孝雄氏

放送大学教授 順天堂大学客員教授、内閣官房地域活性化統合本部地域再生推進委員会委員長、健康医療のまちなかづくりに関する有識者・実務者会合座長、厚生労働省医政局 地域医療再生計画に係る有識者会議 委員

豊島区在宅医療連携推進会議 会長



土屋淳郎氏

医療法人社団創成会土屋医院院長、公益社団法人豊島区医師会理事、東京都医師会医療情報検討委員会副委員長、東京都在宅療養推進会議ワーキンググループICTを活用した情報共有検討部会メンバー、全国医療介護連携ネットワーク研究会理事長

豊島区在宅医療連携推進会議委員・ICT部会長

問い合わせ先 あうるへるすの会

owlhealthtoshima@gmail.com 問い合わせ先：Fax専用 03-5985-0506



主催 あうるへるすの会(豊島区の保健福祉を勉強する会)、放送大学

共催 豊島区、公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団、豊島ケーブルネットワーク株式会社

後援 公益社団法人豊島区医師会、公益社団法人豊島区歯科医師会

公益社団法人豊島区薬剤師会、社会福祉法人豊島区民社会福祉協議会、としま未来文化財団

協力 元気！ながさきの会、豊島区高齢者クラブ連合会